

# 「同窓会の歴史を語る『波濤』創刊号～37号」

投稿日：平成21年8月20日

会員投稿：木村勝紀

『波濤』創刊号から37号まで読破！

同窓会のホームページには『波濤』の創刊号から最新号までのすべてが掲載されています。19年間におよぶ資料の収集とホームページ掲載に至るまでの労苦は如何ばかりであったかと、思いを巡らさずにはおれません。ここに資料の提供者、そしてホームページへの転載を手掛けられた方々の労苦をしのび、深甚なる敬意を表するものであります。この汗と涙の結晶たる『波濤』全巻を通して読む決意をしたのは、曲りなりにも同窓会の役員の末席をけがす者として同窓会の歴史を調べたいと思ったからでした。『波濤』は同窓会の歴史を紐解くすぐれたドキュメントであることを改めて確認することができました。

『波濤』から読める同窓会の歴史概観！

放送大学は、1983年（昭和58年）に設立され、1985年（昭和60年）から授業が開始されました。1989年（昭和64年／平成元年）には教養学部の第1期の卒業生が誕生します。同年3月には早くも（本部）放送大学同窓会が誕生しています。そして翌年の1990年（平成2年）10月20日に支部設立総会で「放送大学同窓会神奈川学習センター」の名称で支部として誕生しています。そして、8年後の1998年（平成10年）4月1日には（本部）放送大学同窓会の同窓会連合化が行われ、（本部）放送大学同窓会は「放送大学同窓会連合会」に改編され、加えて各地の支部同窓会はそれぞれ独立しました。ここに我が同窓会も「放送大学同窓会神奈川学習センター」として独立することになりました。その後、2004年（平成16年）には、会の名称が冗長すぎるとして「放送大学神奈川同窓会」に改名して今日に至っています。

『波濤』の歴史！

1989年（平成2年）12月19日神奈川支部としての「放送大学同窓会神奈川学習センター」は、会報第1号（創刊号）を発刊しますが、『波濤』ではなく「放送大学同窓会神奈川学習センター支部会報」でした。その際に会報名の募集を行っており、翌年の第2号会報から正式名称を『波濤』に決定しました。その後は、毎年2回の発刊を着実に続けて、今日の第37号まで一度の遅滞もなく継続しています。これは我が神奈川同窓会の誇るべき業績であり、今後とも是非つなげていきたいものです。

歴代同窓会会長とその所信表明！

初代（別所敏明氏）、第2代（加藤あいし氏）、第3代（稲葉恒夫氏）、第4代（押山睦夫氏）、第5代（藤井輝氏）、第6代（伊東廣明氏）、第7代（五十嵐一成氏）、そして現代の（笠井政記氏）と7氏が神奈川同窓会会長として重責を担われました。

就任の都度それぞれ所信表明をされましたが、①会員相互の親睦 ②生涯学習の実践 ③社会へ

の貢献、この三つを発足以来の共通した目的に揚げられておりました。

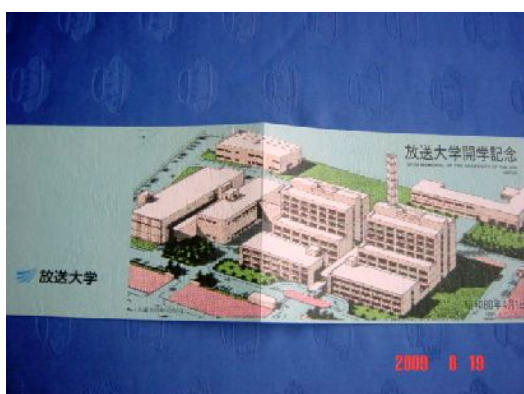
### 歴代会長の共通した課題！

その時代ごとに個別の課題が見受けられますが、次の事柄は、共通しており、かつ今後も引き続き解決への模索が必要のように思えました。

① 財政基盤（入会金と年会費） ②組織率（卒業者数と入会者の乖離） ③総会出席率（出席数の相対的少数）の三つです。財政基盤は、終身会費制、本部助成金と寄付金制、入会金と年会費制へと変遷を重ねながらも、納付率（年会費未納者の存在）が課題、組織率は、年々同窓会参加への価値観の多様化から減少傾向が課題、総会出席率は、30名から40名前後で推移しており、同窓会への帰属意識の希薄さが課題、等々継続問題が存在するように思えました。

### 神奈川同窓会とフォスター・プラン！

神奈川同窓会は、設立2年後の1992年（平成4年）には、早くも社会への貢献活動の一環としてフォスター・プランへの寄付を開始しており、以降今日に至るまでかわることなく活動を継続してきました。『波濤』を読んでいると、むしろフォスター・プランあつての神奈川同窓会と錯覚するほどに重要テーマになっていたように思えます。20年近い年月を社会貢献として継続してきた功績は、もちろん誇るべき業績に違いありませんが、日本国内および世界的な環境変化に応じて、同窓会としての社会貢献のあり方については、今日的・多面的な再検討があってもよいのではと思いました。



放送大学開学



放送大学開学記念切手

### 放送大学の歴史！

- 1 1983年（S58）：放送大学学園法により通信制の正規の大学として放送大学が設置される
- 2 1985年（S60）：4月より教養学部の授業開始（放送大学開学）注（1）
- 3 1989年（H01）：3月教養学部第1期生卒業（同年同窓会設立）
- 4 2001年（H13）；4月より大学院設置
- 5 2003年（H15）：3月大学院修士第1期生修了

#### 注（1）

放送大学は開学を記念して「放送大学開学記念切手」を発行しました。（写真添付）

発行日：昭和60年4月1日

種類：60円郵便切手

意匠 : 大学本部とパラボラアンテナ

発行数 : 2, 500万枚

通常総会開催日・『波濤』発刊年・トピックス！

- 1 1989年(H01) : (本部) 放送大学同窓会設立 (H01.03.11)
- 2 1990年(H02) : 神奈川支部設立 (放送大学同窓会神奈川学習センター)  
第1回通常総会開催 (H02.10.20)  
会報第1号『創刊号』発刊
- 3 1991年(H03) : 第2回通常総会開催 (H3.06.16)  
会報第2号『波濤』発刊 (会報名『波濤』に決定)
- 4 1992年(H04) : 第3回通常総会開催 (H04.06.14)  
会報第3号『波濤』、第4号『波濤』発刊  
フォスター・プラン開始
- 5 1993年(H05) : 第4回通常総会開催 (H5.05.30)  
会報第5号『波濤』、第6号『波濤』発刊
- 6 1994年(H06) : 第5回通常総会開催 (H06.06.05)  
会報第7号『波濤』、第8号『波濤』発刊  
(本部) 同窓会設立5周年
- 7 1995年(H07) : 第6回通常総会開催 (H07.06.11)  
会報第9号『波濤』、第10号『波濤』発刊  
寄付金制→入会金・会費制へ転換  
(入会金5千円、年会費千円)
- 8 1996年(H08) : 第7回通常総会開催 (H8.06.30)  
会報第11号『波濤』、第12号『波濤』発刊
- 9 1997年(H09) : 第8回通常総会開催 (H09.05.25)  
会報第13号『波濤』、第14号『波濤』発刊
- 10 1998年(H10) : 第9回通常総会開催 (H10.05.24)  
会報第15号『波濤』、第16号『波濤』発刊  
同窓会連合化の成立 (H10.04.01)  
→「放送大学同窓会連合会」へ転換  
→「放送大学同窓会神奈川学習センター」として独立
- 11 1999年(H11) : 第10回通常総会開催 (H11.05.16)  
会報第17号『波濤』、第18号『波濤』発刊  
(本部) 同窓会設立10周年
- 12 2000年(H12) : 第11回通常総会開催 (H12.05.14)  
会報第19号『波濤』、第20号『波濤』発刊
- 13 2001年(H13) : 第12回通常総会開催 (H13.05.13)  
会報第21号『波濤』、第22号『波濤』発刊
- 14 2002年(H14) : 第13回通常総会開催 (H14.05.12)  
会報第23号『波濤』、第24号『波濤』発刊

- 15 2003年(H15):第14回通常総会開催(H15.05.11)  
会報第25号『波濤』、第26号『波濤』発刊
- 16 2004年(H16):第15回通常総会開催(H16.05.16)  
会報第27号『波濤』、第28号『波濤』発刊  
(本部)同窓会設立15周年  
「放送大学同窓会神奈川学習センター」から  
→「放送大学神奈川同窓会」へ名称変更
- 17 2005年(H17):第16回通常総会開催(H17.05.15)  
会報第29号『波濤』、第30号『波濤』発刊  
(本部)同窓会設立15周年
- 18 2006年(H18):第17回通常総会開催(H18.05.14)  
会報第31号『波濤』、第32号『波濤』発刊  
役員任期2年制開始  
フォスター・プラン実行委員会を同窓会役員会へ統合
- 19 2007年(H19):第18回通常総会開催(H19.06.03)  
会報第33号『波濤』、第34号『波濤』発刊
- 20 2008年(H20):第19回通常総会開催(H20.06.07)  
会報第35号『波濤』、第36号『波濤』発刊  
ホームページ開設(H20.01.01)  
「hato-net」開設(H20.06.30)  
神奈川同窓会会長が連合会会長に就任  
(H20.05~H21.05まで)
- 21 2009年(H21):第20回通常総会開催(H21.06.13)  
会報第37号『波濤』発刊  
入会金の改定(5千円→2千円)  
平成21年度卒業祝賀謝恩パーティーを幹事同窓会として実施  
(H21.03.28)

#### 歴代同窓会会長在任期間!

- 初代 : 別所敏明氏 (H02.10.20~H05.05.30) 2年半  
第2代 : 加藤あいし氏 (H05.05.30~H06.06.05) 2年  
第3代 : 稲葉恒夫氏 (H06.06.05~H08.06.30) 2年  
第4代 : 押山睦夫氏 (H08.06.30~H10.05.24) 2年  
第5代 : 藤井 輝氏 (H10.05.24~H12.05.14) 2年  
第6代 : 伊東廣明氏 (H12.05.14~H14.05.12) 2年  
第7代 : 五十嵐一成氏 (H14.05.12~H18.05.14) 4年  
第8代 : 笠井政記氏 (H18.05.14~ ) 在任中

『波濤』全号を読む手間を省き、神奈川同窓会の歴史を垣間見るよすがにいただければ望外の喜びです。以上(文責:木村勝紀)